

| 項 目 | 作 業 内 容 |
|-----------------------------|--|
| (2) イチゴの炭疽病対策 | <p>今年度の炭疽病の発生は、並からやや多いとなっている。苗床をよく観察して発病株の早期発見に努め、症状の見られる株は直ちに抜き取り廃棄する。葉や発病部位だけを除去したままで放置しておく、再発する可能性が高く、周りの株に感染が広がり壊滅的な被害となることがあるため、株ごと除去することが必要である。</p> <p>併せて、定期的な防除に努めることが重要となるが、同一薬剤の連用は避ける。</p> <div data-bbox="592 663 868 882" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="959 622 1295 882" data-label="Image"> </div> <p>写真 イチゴ炭疽病の症状（葉のシミ斑点、葉柄の斑点）</p> |
| (3) 果菜類の後期管理 | <p>ア 追肥 10a 当たり窒素成分 2 ～ 3 kg を 7 ～ 10 日間隔で施用するが、草勢を見ながら施用量や間隔を調節する。圃場が乾燥している場合や、肥効を早めたい場合は、液肥による施用が有効である。</p> <p>イ 灌水 土壌が乾燥すると、草勢や収量・果実品質が低下するため、定期的な灌水を行う。 また、トマトは秋口から裂果の発生が多くなるが、原因として、果実への日射や朝晩の温度の低下に伴う果皮の硬化、土壌水分の急激な変化等が考えられている。このため、灌水はできるだけ少量多回数とし、土壌の水分変動を少なくする。</p> <p>ウ 病害虫防除 葉かび病、うどんこ病、灰色かび病、斑点細菌病、褐斑病などの病害や、タバコガ類、ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類などの害虫の発生に注意し、早期発見に努め防除を行う。</p> |
| (4) トマトの黄化葉巻病対策（ミニトマトを含む） | <p>現在、トマト黄化葉巻病が広域的に発生している。本病は、タバココナジラミによりウイルスが媒介され、伝染力が強く、発病すると収穫が不能となるなど、経営に大きな打撃となる。</p> <p>防除対策として、今後定植する作型では、育苗～定植時にお</p> |

| 項 目 | 作 業 内 容 |
|------------------|--|
| (5) 秋まき野菜の栽培管理 | <p>けるネオニコチノイド系粒剤の施用や定期的な薬剤散布、防虫ネット(目合い1mm以下、0.6mm以上が望ましい)の被覆、発病株の早期抜き取り、ハウス内外の雑草防除等を行う。</p> <p>9月はハクサイ、ダイコン、キャベツ、ブロッコリー、タマネギなどの播種や定植時期にあたる。秋まき野菜は、短日・低温に向かったの作付けとなるため、作物、品種ごとの播種または定植日を厳守しなければならないが、9月中旬以降は、例年雨の日が多くなるので、適期を逃がさないように注意する。</p> <p>また、これらの野菜は、初期の管理が栽培の成否を大きく左右するため、播種や定植直後、ネキリムシなどにより地際を切られたり、ヨトウムシ類、アオムシ、コナガなどの食害を受けないよう、圃場をよく観察し防除に努める。</p> |
| (6) 台風事前対策 | <p>ア 施設野菜</p> <p>ハウスの倒壊、ビニールの飛散を防ぐため、梁の継ぎ手・柱の接合部などにつなぎ材を入れて補強するとともに、窓は十分締め付けておく。また、ハウス周辺からの飛来物による破損に注意する。栽培を終えたハウスは、ビニールを張ったまま放置せず早く除去する。</p> <p>イ 露地野菜</p> <p>圃場周辺の防風網の設置や、排水溝を整備する。収穫期に達しているものは、事前に収穫し、株重を軽くする。</p> |
| (7) 台風事後対策 | <p>ア 病虫害防除(露地の果菜類やネギ)</p> <p>疫病、炭疽病、軟腐病等水媒性の病害が多発する恐れがあるので、汚れた茎葉の洗浄と損傷した茎葉の処理をし、薬剤散布を的確に行う。</p> <p>イ 中耕と土寄せ(露地果菜類)</p> <p>強い雨や風で土壌の通気性が悪くなったり、株元がぐらつき、生育が阻害される。このため、あまり根を切らない程度の中耕を行い、株元に土寄せして、株元を固定する。</p> <p>ウ 施肥(果菜類)</p> <p>降水量が多いと、根の活性が低下して、肥料の吸収が悪くなるため、尿素(0.3%~1%)等の葉面散布を行う。</p> <p>エ 摘果(果菜類)</p> |

| 項 目 | 作 業 内 容 |
|-----|---------------------------------|
| | 果菜類では摘果を行い、果実負担を軽減して根や草勢の回復を促す。 |

(作成 農林水産研究所)